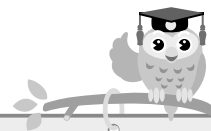


むろらん 市議会だより

発行／室蘭市議会
編集／広報特別委員会



ふるさと
再発見



東室蘭自由通路が開通

交通バリアフリー法及び東室蘭駅周辺地区整備基本計画に基づき、平成16年から工事が進められてきた東室蘭自由通路(わたれーる)の開通式が4月3日に行われました。東口・西口両昇降口にエレベーター、エスカレーターが設置され、最大幅員8メートルを確保することによって高齢者、障がい者等だれもが安心かつ快適に利用できるようになりました。駅前広場と駐車場については平成20年の春以降に供用開始、自由通路完成に伴い移転新築するJR東口事務所内には、新サービスセンターが来年5月から業務を開始する予定です。

平成19年第1回室蘭市議会定例会

- 2月 26日 本 会 議 (開会、市長説明、議案説明)
- 3月 2日 同 上 (追加議案の説明、代表質問)
- 3月 5日 同 委 員 会 (議会運営)
- 3月 8、9日 本 会 議 (代表質問)
- 3月 12日 同 上 (質疑・一般質問)
- 3月 12日 同 上 (質疑・一般質問、各委員会への議案付託ほか)
- 3月 13日 同 委 員 会 (議会運営)
- 3月 13日 同 委 員 会 (白鳥新道・サークル都市幹線道路整備)
- 3月 14日 同 常任委員会 (総務、経済)
- 3月 14日 同 上 (民生、建設)
- 3月 15日 同 特別委員会 (一般会計予算審査)
- 3月 16日 同 上 (特別会計予算審査)
- 3月 19日 同 委 員 会 (議会運営)
- 3月 20日 本 会 議 (各種議案の議決ほか、閉会)

第1回定例会開催

平成19年第1回室蘭市議会定例会が、2月26日から3月20日まで、23日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として平成19年度の一般会計予算を初め、特別会計及び企業会計の各予算を中心に条例改正等を含む議案41件及び議員提出議案として議案2件、意見書案8件について、審議・議決しました。

代表質問

各会派の代表質問と答弁の中から20項目を取り上げ、要旨を紹介します。

市政・創造21 **大久保 昇** おおくほ のぼる

財政再建策について

【問】国は地方自治体の財政状況を厳しく検査する方針で、今年秋には判定基準を明らかにする。本市は連結実質赤字の判定が気になるが、市の自主自立計画を前倒して総務省にかけ合うべきでは。
【答】再生法制の具体的内容は今後明らかになるが、早急に対応策を立て、道とも連携を強めていく。



より一層の財政健全化と不良債務の解消が必要

市民政策提言受け入れについて

【問】市民からの政策提言の受け入れの具体的方法と検討体制は。
【答】(仮称) まちづくり事業提言

児童や社会教育施設等において、放課後や休日に主体的に学習しようとする児童生徒の支援を地域の人材を活用して行う。

民主・市民クラブ **鈴木 克巳** すずき かつみ

女性のものづくり分野への就業促進について

【問】市長は、女性のものづくり分野への就業を促進する考えを表明しているが、その目的、背景、及び効果についての見解を伺う。

【答】工業機械の高度化、自動化の進展、また、小型軽量製品を扱う業種の進出、コンピュータ活用による設計技術などもあり、女性もものづくり分野で活躍できる土壌が整いつつある。また、少子・高齢化の加速により、市内企業の労働力不足が懸念されることから、市として女性が活躍できるよう側面支援すべきと考える。効果としては、女性は、ミクロン単位の精度を要求される作業に適していると評価され、また、職場の雰囲気が見えるくなる効果も期待される。

【問】市税1%の10分の1となる1千400万円をまちづくり活動支援補助金等の市民活動費に充当し、町会活動展開の支援にすると、地域内分権がスタートできるのでは。
【答】まちづくり活動支援補助金について、市民団体ばかりでなく町会にも周知し、財源のあり方も含め、内容の見直しを図る。

教育再生とつじめ問題について

【問】このたびのゆとり教育の見直しにある基礎基本の回復徹底は、学力低下の防止のみならず、子供に自信をつけ、精神安定と人格形成に効果があり、いじめの防止にもつながることから、全小中学校で実施するべきと考えるが見解を伺う。

【答】今後、反復練習等の取り組みを全小中学校に広げるよう努める。また、今年度からスクール見

であり、国に強く求めるべきと考えるが所見を伺う。

【答】これまで国は、主に保育の環境整備に努めるとして施策を展開し、本市も取り組んできたが、依然として出生率の低下に歯どめがかかっている。一方、欧米では、強力な職場環境対策により出生率が回復基調にあることから、国は新たな少子化対策として働き

【問】市長は、女性のものづくり分野への就業を促進する考えを表明しているが、その目的、背景、及び効果についての見解を伺う。
【答】工業機械の高度化、自動化の進展、また、小型軽量製品を扱う業種の進出、コンピュータ活用による設計技術などもあり、女性もものづくり分野で活躍できる土壌が整いつつある。また、少子・高齢化の加速により、市内企業の労働力不足が懸念されることから、市として女性が活躍できるよう側面支援すべきと考える。効果としては、女性は、ミクロン単位の精度を要求される作業に適していると評価され、また、職場の雰囲気が見えるくなる効果も期待される。

みら **大友 勇** おおとも いさむ

市民にわかりやすい予算説明を

【問】夕張市問題を教訓に、一般市民には日ごろから家計簿感覚での財政説明を行うべきであるが見解を伺う。

【答】予算、決算のほか、負債の状況など財政運営上の課題についても家計簿など身近なものを活用し、わかりやすくお知らせする。

一日でも早い敬老荘改築実現を

【問】敬老荘改築の遅れは養護老人ホームのあり方や交付金制度など行政的な課題が理由となっていないか。

【答】昨年3月、市がまとめた基本的考え方に基づき、入居者数の推移や建設予定地、民間団体の市場調査などを行っており、早急に建てかえができるよう精力的に検討している。



早期の改築が望まれる敬老荘

小中学校統廃合と財政の検証は

【問】小中学校の適正配置は、地方財政再生制度に関する国の動向や本市の財政状況に大きく影響される。適正配置計画を年度ごとに再検討し市民に知らせるべきでは。

【答】極めて大きな財源が必要であり、財政状況が悪化した場合には、計画の見直しが必要になる。その場合には、老朽校舎の整備方法の検討等も含め現計画の検証を行い、必要な見直しを考えていく。

学校のグループ化による運営を

【問】不登校問題やいじめ、学級崩壊等、担任ひとりでの悩むのではなく、隣接校の同僚や先輩と相談できる適正配置計画の地域グループをつくり、組織的対応としては。

【答】各学校の自主性を大切にしながら、小学校から中学校への円滑な接続が図られるよう教員が交流、協議する時間や、会議室等の確保など体制整備に努める。

公明党室蘭市議会 成田 通秋

赤字解消と市民福祉の維持、

向上の行政執行は

【問】新年度からは217億円の赤字削減に着手し、20年間で解消する計画が示されているが、赤字返済と並行しての市民福祉の維持、向上にどのように取り組むのか。

【答】金利情勢が上昇傾向にあることから、解消スピードを加速化するため、土地需要の低迷により収益確保が困難な土地会計や公社に対し、平成18年度は3月補正予算で約12億円、平成19年度当初予算で8億5千万円を措置した。今年秋ごろに示される国の再生法制の詳細を踏まえ、各会計等の解消期間について、今後、目標を設定する。財政破綻を未然に防ぎ、後年度の世代への負担をできるだけ

早期に解消することが最も重要であると考えている。今後は、教育や福祉など市民生活に直結する施策に取り組みながら、特別・企業会計等の資金収支不足の解消についても、その達成に向けて全力で取り組む。

(仮称) 蘭東サービスセンター

などの業務内容と職員数は

【問】平成20年5月に(仮称) 蘭東サービスセンターを開設し、同年8月頃に(仮称) 入江地区広域センタービルの新設を予定しているが、それぞれの業務内容と職員数は。

【答】(仮称) 蘭東サービスセンターは現在の中島、東サービスセンターの業務に加えて、新たに税証明の発行や福祉関係の手続き業務についても検討している。職員は、嘱託・臨時職員を含め7名程度。また、広域センタービルには、サービスセンター、保険年金課、課税課、納税課の入居を予定しており職員配置は、嘱託・臨時職員も含め、4課を併せて現状の規模である130名程度になると考える。

日本共産党 常磐井 茂樹

安倍新政権発足後の政治・経済 における現状と認識について

【問】社会的格差と貧困の拡大が

いわれるが、市長の認識を問う。また、本市における格差、貧困の状況についても問う。

【答】国民の間には所得、資産等の面で経済的格差が強まっていると認識している。本市についても、貧困や格差が緩やかに広がりつつあると懸念している。

国の予算案が本市財政に 与える影響について

【問】国の税制改正による市民負担の影響はいかに。また、国民健康保険料や介護保険料への負担額を示せ。

【答】平成18年度から平成20年度までの3年間で個人市民税の負担は約13億円増。国民健康保険料収入は1億円。介護保険料は1億4千万円の増となる見込み。

【問】生活保護における母子加算廃止の影響について問う。また、母子世帯の就労支援はいかに。

【答】15歳以下の児童を対象に、平成19年度の影響額は約2千200万円の見込み。就労支援は、世帯の半数に当たる133世帯が就労しており、求職中の39世帯を支援している。

教育行政について

【問】全国一斉学力テストの実施は、個人プライバシーの保護の観点からも問題があるが見解を問う。

中央卸売市場について

【問】地方卸売市場への転換は時代の流れと思うが、今後の市場のあり方は。

【答】市場の活性化のために、転換を図る必要があると考えているが、転換は事業者の合意が前提である。

学校教育のあり方について

【問】これまでゆとり教育を行ってきた教育長の見解を問う。

【答】学校や国民に十分周知されず、その成果が見出されなく、学力低下論などからゆとり教育の見直しへとつながっていったものと考えている。

合併問題について

【問】登別、伊達市を含めた3市の合併へ向けた具体的方策は。

【答】西胆振地域を20万人住民の財産ととらえ、新たな町へのビジョンの論議を深め、連携を図り進めたい。

白鳥大橋について

【問】大橋開通10周年に合わせて白鳥大橋トリアスロン大会の検討状況は。

【答】平成20年の白鳥大橋開通10周年に合わせて8月ごろの開催をめどに進めている。参加者も150人程度、かなり大きな大会になると想定される。



地方卸売市場への転換が検討される
室蘭中央卸売市場

市立室蘭総合病院について

【問】医師の過重労働が医師不足を加速している。土曜診療の休診を考えるべき。また、平成18年度の経営状況はどうか。

【答】道内の市立病院で唯一、土曜診療を行っているが、患者動向などを考慮する中で検討したい。収益は予算比約2億5千万円減、不良債務は、予算比約1億円増、年度末で約11億1千万円。

自民クラブ 羽立 秀光

質疑・一般質問

議員12人の質疑・一般質問と
答弁の中から26項目を取り上
げ、要旨を紹介します。

市政・創造21 **金濱 元一**
かなはま げんいち

放課後児童対策について

【問】スクール児童館、児童クラブの空白校区に対する本市の考え方は。児童センターに、18時までの預かり機能を付加する考えは。

【答】未整備地区に対しては、地区ごとの状況に合った放課後児童対策を検討していく。預かり機能の付加については、今後、アンケート調査を実施し、地域のニーズを踏まえ検討していく。

商業施策について

【問】室蘭バイ地域運動における全市一斉大売り出しについて、本市の今後の取り組みは。

【答】バイ地域運動の精神は、市内で買い物を、というものであり、全市的な理解と協力が必要である。今後は、予算面において商業者団体である室蘭市商店街振興組合を通して支援していく。

みらい古沢 孝市
ふるさわ こういち

広域的なまちづくりについて

【問】市長は広域的合併を進める考えだが、JR東室蘭駅の駅名変更の議論をし、合併意識の醸成につなげては。

【答】平成4年に千歳空港駅が南千歳駅に変更された事例などがあるが、変更に伴う費用は希望団体の全額負担となる。滋賀県大津市の事例では約1億円と伺っている。

デュアルモードビークル導入の考えについて

【問】道内唯一の旅客船岸壁を所有する室蘭市において、道路と鉄道を自在に走行できるデュアルモードビークル(DMV)を導入し、室蘭港の活用と西胆振の観光行政に役立てる考えは。

【答】本市の新たな魅力づくりと広域連携の強化につながることから調査研究を進めたい。

わかばやし いさむ
みらい 若林 勇

自主的な健全財政について

【問】再生法制実施年度の平成20年度決算までに、本市がとるべき対応策をどう考えているか。

【答】本市が注視する指標の連結赤字比率について、全会計で財政健全化に取り組む。また、基金や退職手当債の活用も視野に入れ、具体的基準が明らかになった時点で対応策を判断したい。

高齢者支援の取り組みについて

【問】(仮称)高齢者たすけ隊、見守り隊の取り組み内容、進捗状況、今後の見通しを示せ。

【答】ひとり暮らし高齢者の安否確認などについて、民間事業者を含めた地域の見守りの拡大を図る。現在、関係団体と勉強会を進めている。今後、協議を順次進め、民間事業者への呼びかけなどできるものから実施したい。

わがつま しずお
市政・創造21 **我妻 静夫**

サミット誘致の基本スタンスは

【問】行財政改革を推進する中で地元負担を求められた時の対応は。

【答】北海道開催での負担の考え方は不明だが、慎重に対応する。

療育施設設置の考え方は

【問】老朽化施設の整備は。

環境産業の創出について

【問】PCB廃棄物処理過程での副産物油を銭湯支援策の手段に。

【答】排出油としてリサイクル可能で、浴場組合の支援策としたい。

ものづくり100年の取り組みは

【問】本市産業の祖、井上角五郎氏の存在認識とものづくり世界一、日本一の整理、展示の考えは。

【答】市民共通認識として産業の祖の功績や誇れる技術を紹介する。

日本共産党 **田村 農夫成**
たむら のぶなり

環境改善の取り組みについて

【問】水分の多い生ごみの分別が急がれるが、本市の計画は。また、ごみ減少を理由に産業廃棄物を燃やすことは、温暖化対策に逆行する。一般廃棄物と一緒に燃やすことを検討する理由は。

【答】生ごみ分別は、調査研究をしたい。産業廃棄物の焼却については一般廃棄物と同じ種類の受け入れを検討する。

(仮称)入江地区広域センター
ビル建設について

【問】知事は、いずれ支庁は廃止

する計画だが、その際の市負担は。
【答】1年で2億8千万円となる。
【問】市入居分と合わせて毎年3億円を超える負担となる。夕張にしないというならやめるべきでは。
【答】北海道との信頼関係の中で事業を進める。



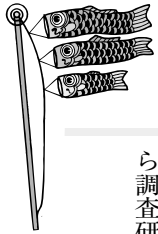
平成20年夏の完成を目指す(仮称)入江地区広域センタービル予定地

公明党室蘭市議会 **細川 昭広**
ほそかわ あきひろ

行財政改革について

【問】国の財政再建法制に関するシミュレーションを市民に示す考えと時期について何う。

【答】市民にできる限り情報を公開し、行政と認識を共有することは重要と考えている。さまざまなケースが想定されるが、今後、情報収集に努めながらシミュレーションを行い、一定条件のもとでの試算結果については、6月議会で公表することを検討する。



教育行政について

【問】いじめや児童虐待、不登校などに多くの成果を上げている訪問アドバイザーの増員の考えについて伺う。

【答】子供をめぐる環境は、悪化の一途をたどっているため、教育委員会としては、アドバイザーの増員について今後とも検討する。

自民クラブ とくなか 徳中 つぐじ 嗣史

中央町のまちづくりについて

【問】浜町アーケード撤去後の道路整備は、地域の特徴を持った魅力ある道路整備と空き店舗などを利用した滞留拠点づくりで、町の活性化を図るべきでは。

【答】商店街活性化のため、来街者等が自由に楽しく休憩できる滞留拠点について具体策を検討する。

体育施設について

【問】西胆振最大の入江陸上競技場の整備方針と、西胆振における体育施設の広域連携の考え方は。

【答】これまでも施設整備に努めてきたが、老朽化対策や安全対策に配慮して整備の検討をする。また、西胆振地区全体として、スポーツ担当者や関係団体の相互利用について具体的に協議したい。さらに各市町とも十分協議し連携を

図る。



西胆振の核となる施設として広域連携による相互利用が検討される入江陸上競技場

市政・創造21 沼田 ぬまた 俊治 としはる

水素エネルギー政策について

【問】水素利用シンポジウムの提言内容を踏まえ、今後の水素エネルギー利用社会への取り組みは。

【答】水素エネルギーの事業化に向けては、特区申請などを積極的に進め、先進的技術を有する企業や大学等研究機関と連携し、国など関係機関の支援を受けながら具体的な取り組みを進める。

地域防災計画について

【問】平成17年度から進めている本市防災計画の見直しのねらいと、今後のスケジュールは。

【答】災害は必ず起こるものとの前提に、防災対策を行う。自助、

共助、公助による防災対策を確立し、素案策定後、関係機関や庁内関係部と調整し、防災会議で原案を取りまとめ、その後、道との協議を行い、本年度中に策定する。

自民クラブ はやさか 早坂 ひろし 博

商業振興の課題について

【問】空き店舗に対しての本市支援策は。

【答】現行の融資制度の中に商業近代化計画区域内、または市の空き店舗情報に登録している空き店舗を対象に500万円を上限として低利で融資する制度をメニューに追加することで、4月実施に向け検討を進める。

12年間におけるサークル都市政策について

【問】4期目はどのような点にポイントをおいた政策を進めるのか。

【答】行財政改革、環境産業、ものづくりのマチの推進などを柱に取り組むが、今後の政策については地域の輪を広げ、町の環を拡大するサークル都市室蘭づくりを目指す指したい。

公明党室蘭市議会 砂田 すなだ 尚子 なおこ

道路行政について

【問】道路整備予算については、

年々減少傾向にあるようだが、生活道路の整備など生活に密着した事業については、予算上も考慮すべきと考える。今後の道路整備の進め方は。

【答】今後についても行財政改革の中、厳しい財政事情であるが、できる限り財源の確保に努め、さまざまな市民要望にこたえられるよう努力したい。

妊婦健康診査について

【問】現在、本市では妊婦健康診査は最初の1回分を公費負担としているが、公費負担回数拡充の考えは。

【答】道と医師会の協議結果を踏まえた上で、速やかに検討したいと考えている。

日本共産党 嶋田 しまだ サツキ

市営住宅問題について

【問】収入の少ない若者や、高齢者、何度抽選しても入れない人など、市民は早期の市営住宅対策を求めている。本年度は舟見町団地29戸の建設が決まっているが、一般的修繕で居住に困難とならない策はとれないのか。

【答】経費的にも、耐用年数からも基本的には、建てかえを主体として考えている。緊急性のあるものは、一般修繕で対応したい。

子どもの医療費自己負担を無料化する考えは

【問】出生数の減少で本市の人口減少が続いている。他の市町村では、小中学校卒業までの医療費を自治体が負担しているところもあるが、本市の考えは。

【答】現在の財政状況では本市独自の無料化は難しい。

民主・市民クラブ 阿部 あべ 勝好 かつよし

ものづくり教育の推進について

【問】本市は、ものづくりのマチである。教育委員会としてのものづくり学習を通じ、つくることの喜びを総合的に取り組むべきである。

【答】ものづくりを積極的に進めている室蘭工業高校や室蘭工業大学と連携し、ものづくりの学習ができるシステムを整え、教科等と関連を図り、検討していく。

人事行政について

【問】行政の責任と役割分担を明確にして、職場全体を総点検し、職場定数を確立すべきでは。

【答】市民サービスの提供において、行政は常に責任を負う立場にあるが、地方分権が進む中、市民にも行政参加の意欲があらわれている。市役所全体の業務についても市民協働の観点から常に見直し、適正な職員数になるよう努めたい。

議 決 結 果



議会改革の取り組みについて

室蘭市議会では、本市を取り巻く厳しい財政状況を踏まえ、議会の権能を維持しつつ議会改革の取り組みを進めてきました。

以下、平成15年5月以降の主な取り組み状況について、その効果とあわせお知らせいたします。

① 議員の期末手当独自削減

- ・ 議員 1人あたり約42万円
- ・ 合計約1,180万円を削減
(平成15～18年度)

② 会派調査の見直し

- ・ 議員 1人あたり15万円
- ・ 合計約465万円を削減
(平成17年度分)

③ 議員定数の見直し

- ・ 28名 ⇨ 24名 (4名削減)
- ・ 約1億2,000万円を削減
(平成19～23年度の任期分見込み額)



編 集 後 記

いよいよ、広報特別委員会・現委員の編集による最後の「市議会だより」となりました。

本53号が市民の皆様へ届くころには、桜の便りとあわせて24名の新しいメンバーによる市議会がスタートしています。

引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。
(鈴木)

市議会中継と議会会議録が市議会ホームページに！
室蘭市役所ホームページ(総合案内) ⇨ 議会中継

※市議会中継は議会開会中のみ生中継、その他は録画放送。

平成19年第1回定例会議決結果

会期：平成19年2月26日(月)～
3月20日(火) (23日間)

番 号	件 名	議決結果
議案第1号	平成19年度室蘭市一般会計予算	原案可決
議案第2号	平成19年度室蘭市国民健康保険特別会計予算	〃
議案第3号	平成19年度室蘭市土地区画整理特別会計予算	〃
議案第4号	平成19年度室蘭市住宅事業特別会計予算	〃
議案第5号	平成19年度室蘭市老人保健特別会計予算	〃
議案第6号	平成19年度室蘭市介護保険特別会計予算	〃
議案第7号	平成19年度室蘭市水道事業会計予算	〃
議案第8号	平成19年度室蘭市工業用水道事業会計予算	〃
議案第9号	平成19年度室蘭市病院事業会計予算	〃
議案第10号	平成19年度室蘭市中央卸売市場事業会計予算	〃
議案第11号	平成19年度室蘭市白鳥台開発事業会計予算	〃
議案第12号	平成19年度室蘭市港湾整備事業会計予算	〃
議案第13号	平成19年度室蘭市下水道事業会計予算	〃
議案第14号	室蘭市副市長の定数を定める条例制定の件	〃
議案第15号	室蘭市職員の修学部分休業に関する条例制定の件	〃
議案第16号	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件	〃
議案第17号	室蘭市職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃
議案第18号	室蘭市監査委員条例中一部改正の件	〃
議案第19号	室蘭市特別職の職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃
議案第20号	室蘭市職員の勤務時間、休暇等に関する条例中一部改正の件	〃
議案第21号	室蘭市税条例中一部改正の件	〃
議案第22号	室蘭市の債権の管理に関する条例制定の件	〃
議案第23号	室蘭市男女平等参画センター条例中一部改正の件	〃
議案第24号	室蘭市国民健康保険条例中一部改正の件	〃
議案第25号	室蘭市ひとり親家庭等医療費助成条例中一部改正の件	〃
議案第26号	室蘭市労働問題審議会条例廃止の件	〃
議案第27号	室蘭市経済労働施設運営協議会条例廃止の件	〃
議案第28号	室蘭市建築基準法施行条例中一部改正の件	〃
議案第29号	室蘭市水道事業、下水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例中一部改正の件	〃
議案第30号	室蘭市下水道事業条例中一部改正の件	〃
議案第31号	西いぶり広域連合規約中一部変更の件	〃
議案第32号	室蘭市土地開発公社定款中一部変更の件	〃
議案第33号	公有水面埋立てに関する件(入江町地先)	〃
議案第34号	市道路線認定及び変更の件	〃
議案第35号	平成18年度室蘭市一般会計補正予算(第5号)	〃
議案第36号	平成18年度室蘭市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第37号	平成18年度室蘭市介護保険特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第38号	平成18年度室蘭市水道事業会計補正予算(第2号)	〃
議案第39号	平成18年度室蘭市白鳥台開発事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第40号	平成18年度室蘭市下水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第41号	室蘭市議会議員及び室蘭市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例中一部改正の件	〃
議案第42号	室蘭市議会委員会条例中一部改正の件	〃
議案第43号	室蘭市議会会議規則中一部改正の件	〃
意見書案第1号	日豪FTAに関する意見書	原案可決
意見書案第2号	公開制度見直しなど戸籍法の早期改正を求める意見書	〃
意見書案第3号	がん対策推進基本計画の早期決定を求める意見書	〃
意見書案第4号	医師不足を解消し、安心できる地域医療体制の確保を求める意見書	〃
意見書案第5号	公共サービスの安易な民間開放に反対し、国民生活の安心・安全の確立を求める意見書	否 決
意見書案第6号	少子化の克服へ対策強化を求める意見書	原案可決
意見書案第7号	国会議員の事務所費疑惑の徹底究明を求める意見書	否 決
意見書案第8号	改憲促進につながる憲法改正手続法制定の中止を求める意見書	〃